

質疑・討論

□平成30年第3回定例会

(議案第57号)

平成30年度一般会計補正予算の専決処分の報告と承認

問 池沢議員

枝川小学校プールプロック塙改修工事の今後は。

答 山崎教育次長

9月25日入札、工事期間は、11月15日まで。

(議案第58号)
認定こども園を設置する条例

問 池沢議員

里帰りの一時預かり
関連の規則で定める一時預かりの保育事業内容は。また、県外などから出産などのために里帰りした際に、ともに帰つてきている

町有林のうち、土地所有

答 野村森林政策課長

子どもは預かってもらえるか。

答 山崎教育次長

対象者は、生後6か月から就学前の子どもとしているが、県外からの里帰りで一時的に利用することは、可能としている。

(議案第61号)
平成29年度一般会計決算の認定

問 岡田議員

町有林の森林保険

今後も必要か

広大な町有林の管理が大変な中、平成29年10月の台風では町内全域で風倒木の被害が多発した。その際でも、支払われた保険金が約200万円。一方、町の掛け金が、約400万円／年。継続加入には、検討の必要があるのではないか。

答 土居総務課長

「天王地区連合町内会」にも、8000円で会長藤崎憲裕。「林業ワーカーショップ組合」に150万円で組合長岡田竜平。「長沢二区自主防災会」に5万円で代表伊東尚毅。

繰出金(公営企業含む)

	※人件費分を除く
水道会計	114,015,653
病院会計	312,085,480
下水道事業特別会計	214,969,000
農業集落排水事業特別会計	36,583,000
特別養護老人ホーム特別会計	80,950,000
国民健康保険特別会計	213,752,959
国民健康保険(直診)特別会計	18,600,000
後期高齢者医療特別会計	110,270,988
介護保険特別会計	387,453,373
合 計	1,488,680,453

問 森田議員

者と町とが契約している分取林においては、契約時に「森林保険に入れる」とになっている。一方で、それ以外の町有林に関しても継続することが適当と考えているが、今後検討する必要がある。

特別会計への繰り出し他①一般会計より特別会計への繰出金15億4635万1000円の内訳は。
②防犯灯設置補助金249万5000円の地区別の内訳は。
③敬老会に768万1000円補助されているが、各地区別の出席人数は。

問 山岡議員

③伊野地区353人、本川地区58人の合計1762人で、該当者4752人。出席率は37%である。

問 山岡議員

浄化槽設置整備補助1664万8000円の中に、単独浄化槽の撤去が2件あり補助単価が1基9万円とあるが、たとえば単独浄化槽の7人槽を設置する場合は、撤去分9万円と新設分41万4000円の合算額50万4000円の補助が受けられるということか。

答 土居総務課長

①別表のとおり
②伊野地区196件、吾北地区15件で、すべてLEDである。

また、町は単独浄化槽の設置数を把握しているか。

答 尾崎上下水道課長

そのケースでは50万4000円で、撤去と新設補助を合せて行っている。
単独浄化槽の設置数については、町として調査などできていないが、県中央保健所より平成29年度末で

答 濵谷ほけん福祉課長